

JTA/TOCPA JOINT CONFERENCE 2018

主催 一般社団法人日本TOC協会 (JTA)
共催 TOC Practitioners Alliance (TOCPA)
協賛 特定非営利活動法人日本プロジェクトマネジメント協会 (PMAJ)

このたび、日本TOC協会として第3回目となる年次カンファレンスの開催を決定しました。今回は、「Sharing Experience」をテーマに世界中のTOCプラクティショナーが集うTOCPA* (TOC Practitioners Alliance) との連携を強化し、国内4つの実践事例に加えて、来年度からのスタートを予定している「JTA/TOCPAジョイントスクール (企業内エキスパート育成プログラム)」についても、同団体代表のオーデッド・コーエン氏を招聘して告知させていただく予定です。詳しくは裏面をご覧ください。

*TOCPA - TOC Practitioners Allianceは、TOCの実践者のために2011年に設立された非営利組織であり、国際的に活動を展開しています。TOCPAは、その参加メンバーが、自らの組織や顧客にTOCを導入する際に直面する課題や困難を解決する機会を提供することを目的としています。http://tocpractice.com/

日時 **2018年11月30日 (金)**

10:00~17:30 (受付開始は9:30~) ※終了後に懇親会を予定

場所 **AP西新宿 (Room B+C)**

東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル5F

対象 **一般** (定員100名)

TOC UPDATE SEMINAR

カンファレンス翌日には、プラクティショナー (実践者) を対象としたアップデートセミナーを開催します。経験豊富なTOCシニアコンサルタントが、サプライチェーンマネジメント、プロジェクトマネジメントの領域におけるハイレベルな実践ノウハウを共有します。

日時 **2018年12月1日 (土)**

10:00~17:00 (受付開始は9:30~)

場所 **AP西新宿 (Room C)**

東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル5F

対象 **TOCコンサルタント/企業内プラクティショナー**
(定員30名)

カンファレンス参加費用

EARLY BIRD

一般17,000円 (通常20,000円)

10月31日 (金) までにお申込みいただいた皆様に割引料金を適用いたします。

※会員の方は一律17,000円



アップデートセミナー参加費用

EARLY BIRD

一般20,000円 (通常30,000円)

10月31日 (金) までにお申込みいただいた皆様に割引料金を適用いたします。

※会員の方は一律20,000円

DAY1 (11月30日) JTA/TOCPA JOINT CONFERENCE 2018

9:30~	受付
10:00~10:15	開会挨拶
10:15~11:00	シャープ株式会社 IoT通信事業本部 パーソナル通信事業部 回路開発部長 宮内 裕正 様 「AQUOSスマートフォン事業における CCPM適用の真実と1年後 ~CCPMは持続可能か~」
11:00~11:45	株式会社NTTデータ九州 法人・ソフトウェア事業部 ソフトウェアビジネス部 文教開発担当 開発リーダー 峯 肇史 様 「システム開発/保守におけるチームパフォーマンスの改善 ~進行中タスクをコントロールし、リソースを集中させる~」
11:45~13:00	昼食休憩
13:00~13:45	凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部 BPOソリューションセンター 生産管理本部 本部長 中西 研 様 「製造/本社/営業のコンセンサスによる生産フローの改善 ~局所的な在庫削減ではなく、TOCを用いたフローの改善へ~」
13:45~14:30	ヤマハ発動機株式会社 生産本部 エンジン製造統括部 磐田第1 製造部 推進課 久保田 正義 様 「エンジン部品製造部門におけるMTO/MTAハイブリッド生産方式 ~MRP環境下におけるTOC補充ソリューションの適用~」
14:30~15:00	休憩
15:00~17:30	講演 TOCストラテジック・ソリューション社 オーデット・コーエン 様 TOCAPP (TOC Applications Practitioner Program/企業内プラクティショナー育成プログラム) - The Special Program Preparing consultants for using TOC for BREAKTHROUGH GROWTH -

プログラムの内容は変更される場合がありますので、予めご了承ください。

DAY2 (12月1日) TOC UPDATE SEMINAR

10:00~13:30 (受付開始9:30~)	「MTO/MTAの混合環境における新しいDBRの適用方法 - Hybrid DBR」 株式会社ジュントスコンサルティング 代表取締役 白土 竜馬 様
昼食休憩 11:30~12:30	インダストリー4.0に代表される新たな“多品種少量生産”への対応が課題となっている多くの製造業において、TOCをどのように活用すればよいか？ TOCはこれまで、受注生産(MTO)と在庫生産(MTS)のそれぞれに対し、異なる2つのソリューション (MTO環境にはSDBR、MTS環境にはMTA) を提案してきた。一方、昨今の国内の製造現場では、MTOとMTS/MTAが混在するケースが増えており、ソリューションの適用を困難にしている。このような“混合環境”が抱える問題の本質を明らかにし、そこで用いるべき新しいソリューションを紹介する。
	キーワード：需要変動、市場制約とキャパシティ制約の対立、バッファ等価交換
13:30~14:00	休憩
14:00~17:00	「プロジェクトのパフォーマンスを上げるために行うべきたった一つのこと ~マネージャー/リーダーのマルチタスクからの脱却~」 株式会社ビーイング シニアコンサルタント 後藤 智博 様
休憩 15:30~16:00	世界的に見ても突出してCCPM適用事例が多い日本においてCCPMは日々進化し続けている。CCPMは基本を押さえていれば、応用方法は無限にあると言っても良い。プロジェクトのパフォーマンスを最大化するためには、マネージャー/リーダーがマルチタスクから脱却する必要がある。CCPMを用い、リソースをタスクに集中させることでこれを解決することができる。しかし、その真髄、具体的方法は語られていない。今回は具体的な事例を上げながら、リソース集中の目的と実行方法を解説する。

プログラムの内容は変更される場合がありますので、予めご了承ください。

お申込み

まずは、当協会ウェブサイトからお申込みください。

お申込み受付後、JTA/TOCPA JOINT CONFERENCE事務局より参加費用のご請求書を、Eメールでお送りします。

ご入金を確認いたしましたら、「参加証」をEメールでお送りいたします。

<http://japan-toc-association.org/events/conference/apply-form/>

《個人情報の取り扱いについて》

取得いたしました個人情報は、当協会への入会のご案内、協会会員へのサービスの実施、各種催し物のご案内、及び当協会が実施する調査等を行うために必要な範囲内で利用させていただきます。なお、個人情報に関するご相談・苦情等につきましては下記の対応窓口までお申し出下さい。速やかに対応いたします。(当協会の休日は除く)

対応窓口：一般社団法人日本TOC協会 事務局 jimukyoku@japan-toc-association.org

JTA/TOCPA JOINT CONFERENCE 2018事務局

TEL : 03-6671-9353 Mail : info@japan-toc-association.org

住所：東京都新宿区西新宿7-2-4 新宿喜楓ビル7F

